



第208号

学校だより

〒080-2475 帯広市西 25 条南 2 丁目 9 番地 1
TEL 0155(37)2028 FAX 0155(37)3768
学校HP <http://www.obihiro-sb.hokkaido-c.ed.jp>



「対面交流」のよさ

教頭 篠田 佳寿

約3年間のコロナ禍による停滞期を経て、ようやく「対面」での交流が復活してきました。これまで、小・中学校や保育園、地元の農業経営者、介護施設や事業所の方々と、直接、交流を深めることができ、子供たちにとって有意義な経験となりました。

また、陸上自衛隊第5音楽隊をお招きした先月の音楽鑑賞会は、盲聾教育後援会や学校運営協議会の皆様の熱意とご厚意により、4年ぶりの実現となりました。聾学校との合同行事で、両校の子どもたちが直接関わる時間はありませんでしたが、一緒に楽しむことで意識し合えたのではないかと思います。演奏は、さすがに期待を超えて感動的で、特に「スーパーマリオブラザーズ」の吹奏楽演奏は絶妙でした。子どもたちはじっくり聴き入り、リズムに乗って体を動かし、音楽を楽しんでいました。

さて、その当日、私は音楽鑑賞もさることながら、聾学校の先生が幼児児童生徒の前で、同時手話通訳している姿を感激して見ていました。実は開始前に、私は聾学校の生徒に花束を渡す役をお願いしたのですが、情けないことに「こんにちは」「ありがとう」くらいの手話しかわからなかったからです。生徒とコミュニケーションができないとは、何とも歯がゆいものでした。

自分の気持ちや考えを豊かに、かつ正確に相手に伝えるためには、手話や音声や文字などの言葉(言語)が必要です。さらに、言葉は思考の道具と言われるように、言葉が豊富になると考えも深まります。話すことは苦手でも、頭の中で言葉を駆使して考えている子もいます。本校では日々、職員が地道に、丁寧に言葉の指導をしています。ときには子どもたちも、手話ができない私のように、伝えられないもどかしさを感じる場面があるかもしれません。でもあきらめないで、学びつづけてほしいと思います(もちろん私もですが)。

一方で、言葉を使わない「非言語コミュニケーション」の価値も軽視できません。私たちが自然に行うアイコンタクト、表情、ジェスチャー、握手などです。札幌視覚支援学校で行われた文体連体育大会で、本校の選手が他校の集団に囲まれ、会話はなくても愛きょうを振りまいて楽しそうにしていたことを思い出しました。オンラインではほとんど伝わらない非言語の情報が対面では豊富に得られるため、親しみや安心感が生まれやすいのでしょうか。

今後も様々な場面での対面交流をとおして、考えを伝えたり、自分なりに表現したりする力を高めていってほしいと思います。

2学期を振り返って

夏休み作品展

8月21日(月)から26日(土)まで、夏休み作品展がありました。どの作品も、それぞれの児童生徒らしさが詰まっていて、とてもかわいらしかったです！また、23日(水)には、作品発表会があり、頑張った所を丁寧に発表していました。気になった所は質問をし、友だちの作品にみんなが興味を示していました。(文責・高橋)



学習発表会

10月21日(土)に学習発表会を開催しました。

今年のテーマは「アイドル7人つながろうフェスティバル」。本校の素敵なアイドル7人で練習を積み重ね、その成果を当日発表することができました。

幼稚部は「おべんとぼこバス」、小中学部は1組「1組村の2人の博士」、2組「THEドキュメンタリーshow2組 of 見学旅行&ダンス」、A組「学校にあるものリサイクルしてみた」のクラス発表と、合同発表「オビモーの果てまでイッテQ」を発表しました。

幼稚部から中学部のみなさん一人一人が、歌やダンスなど様々な活動で、自分の得意なことを発表することができました。保護者の皆様、ご家族の皆様、来賓の皆様、たくさんの拍手や声援等ありがとうございました。(文責・吉田)



寄宿舎 ハロウィン祭

10月25日(水)にハロウィン祭を行いました。この日は、かぼちゃおばけやガイコツさんなどの装飾で寄宿舎はハロウィン一色。子ども達も職員と一緒に仮装し、目を輝かせていました。元気の『はじめの言葉』でハロウィン祭がスタート。最初に、『仮装コンテスト』を行いました。かわいかぼちゃおばけや、職員とおそろいのタキシード仮面。職員からは魔女、そして季節外れの『鬼』などなど…子ども達も職員も楽しみながら仮装を披露して、場が盛り上がりました。次は『かぼちゃ探しゲーム』。子ども達にミッションカードが配られ、指定された部屋の中からかぼちゃのオブジェを探し当てていくゲームです。隠されたかぼちゃを一生懸命探す子ども達…全員無事にかぼちゃを見つけ、お菓子と交換することができました。仮装コンテストの表彰式では、賞状を受け取り、笑顔で記念撮影をしました。お楽しみの夕食は、かわいかぼちゃの形をしたキーマカレーでした。ボリュームたっぷりでお腹いっぱい！次の行事も楽しみです。(文責・浦野)



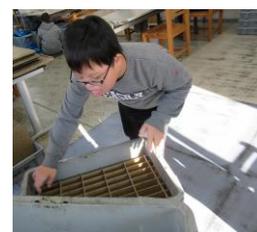
体験学習

11月30日(木)、中学部の生徒が社会体験学習を行いました。柏林台にあるワークセンターはまなすへ訪問し、事業所内で実際に行っている作業を体験しました。短い時間ではありましたが、お菓子等の箱に入っている仕切りを折る作業や硬式野球で使用しているボールの縫い糸を抜く作業、工場で使用しているコンテナを納品用に組み立てる作業などを体験することができました。

仕切りを折る作業では、「決められた数、しっかりできますか？」という担当者の方からの質問に「はい！」と元気に答え、依頼された枚数の仕切りを折りきることができました。

硬式球の縫い糸を抜く作業は、ピンセットの扱いが難しかったですが、諦めずに縫い糸をよく見て取ろうとする様子が見られました。縫い糸を抜いた硬式球は、ワークセンターはまなすの利用者が縫い直し、再利用されるそうです。

コンテナを仕上げる作業では、担当の方の合図に合わせてコンテナの中に仕切りを入れ、できたものを積み上げる作業を行いました。両手で持ち上げ、丁寧にコンテナを積み上げることができました。仕切りを折る作業は事前に学校で練習をしていましたが、他の2つは初めて行う作業でした。それでも、事業所の方の話をよく聞き、作業をこなすことができました。(文責・田口)





** 3学期の行事予定 **

1月16日(火)	3学期始業式・二計測
18日(木)	幼稚部、乳幼児教育相談合同もちつき会
22日(月)～26日(金)	視力測定週間
26日(金)	小中学部：交通安全教室
2月6日(火)	二計測
9日(金)	避難訓練
11日(日)	建国記念日
12日(月)	振替休日
13日(火)	令和6年度幼稚部入学選考検査
16日(金)	小中学部：おたのしみ会
20日(火)	上幌内小学校交流
21日(水)	全校集会・総会
23日(金)	天皇誕生日
3月4日(月)～8日(金)	個別懇談週間
5日(火)	二計測
8日(金)	卒業進級を祝う会
13日(水)	卒業式総練習(5時間授業日)
14日(木)	大掃除
15日(金)	卒業式(午前授業)
20日(水)	春分の日
22日(金)	修了式・離任式(午前授業)
23日(土)～	学年末休業日

不登校支援ポータルサイト

北海道教育委員会からのお知らせです。

○ 掲載ページの URL 及び二次元コード

<https://www.dokyoj.pref.hokkaido.lg.jp/hk/ssa/hutoukousien-jouhouteyou.html>



○ 「不登校支援ポータルサイト」の URL 及び二次元コード

<https://www.dokyoj.pref.hokkaido.lg.jp/hk/ssa/hutoukouportal.html>

